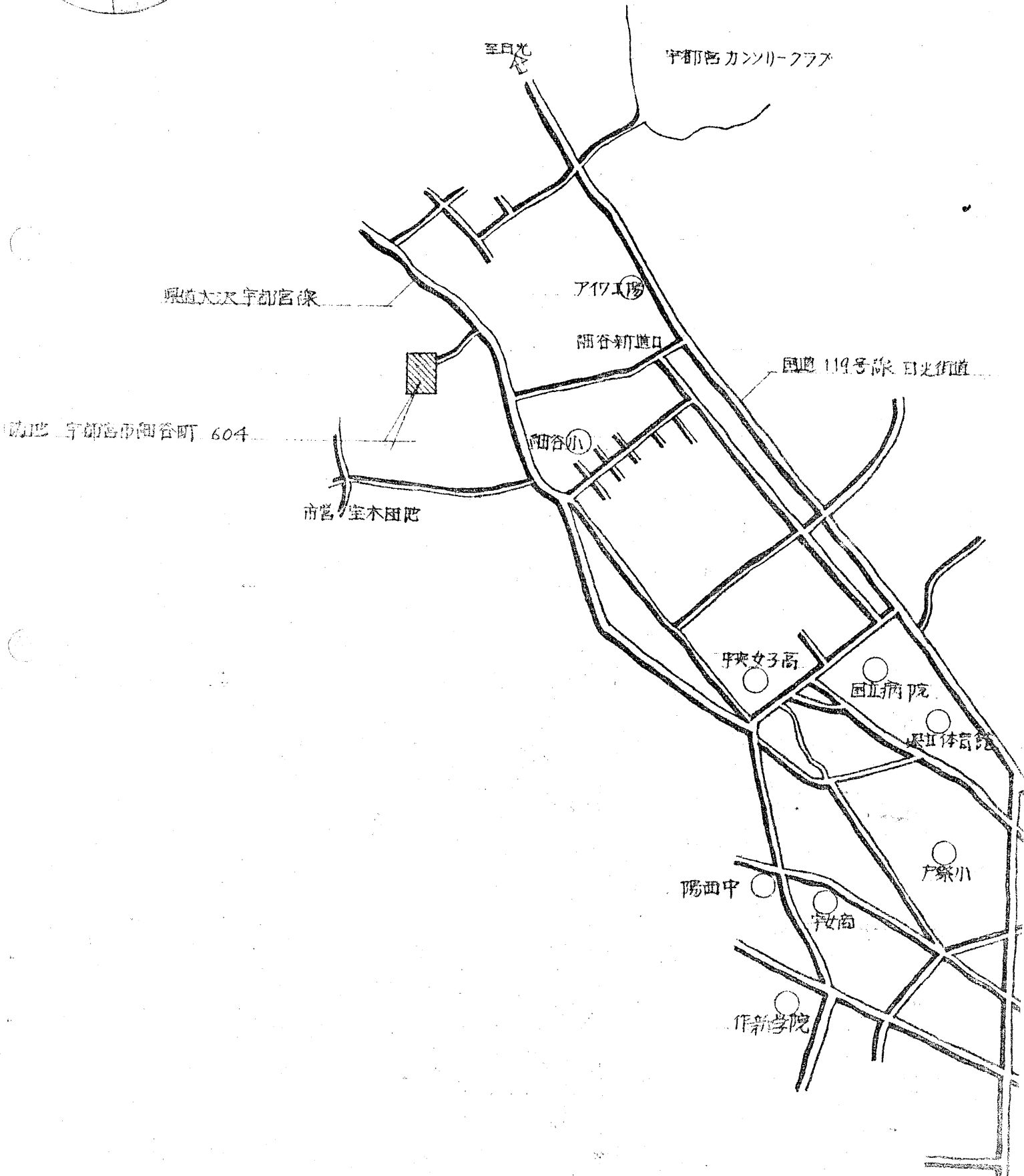
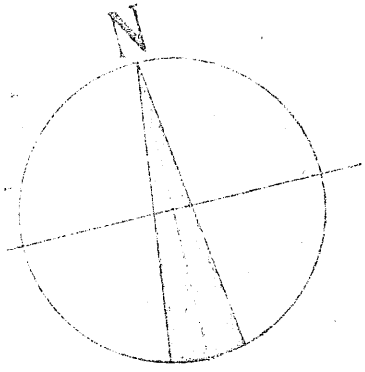
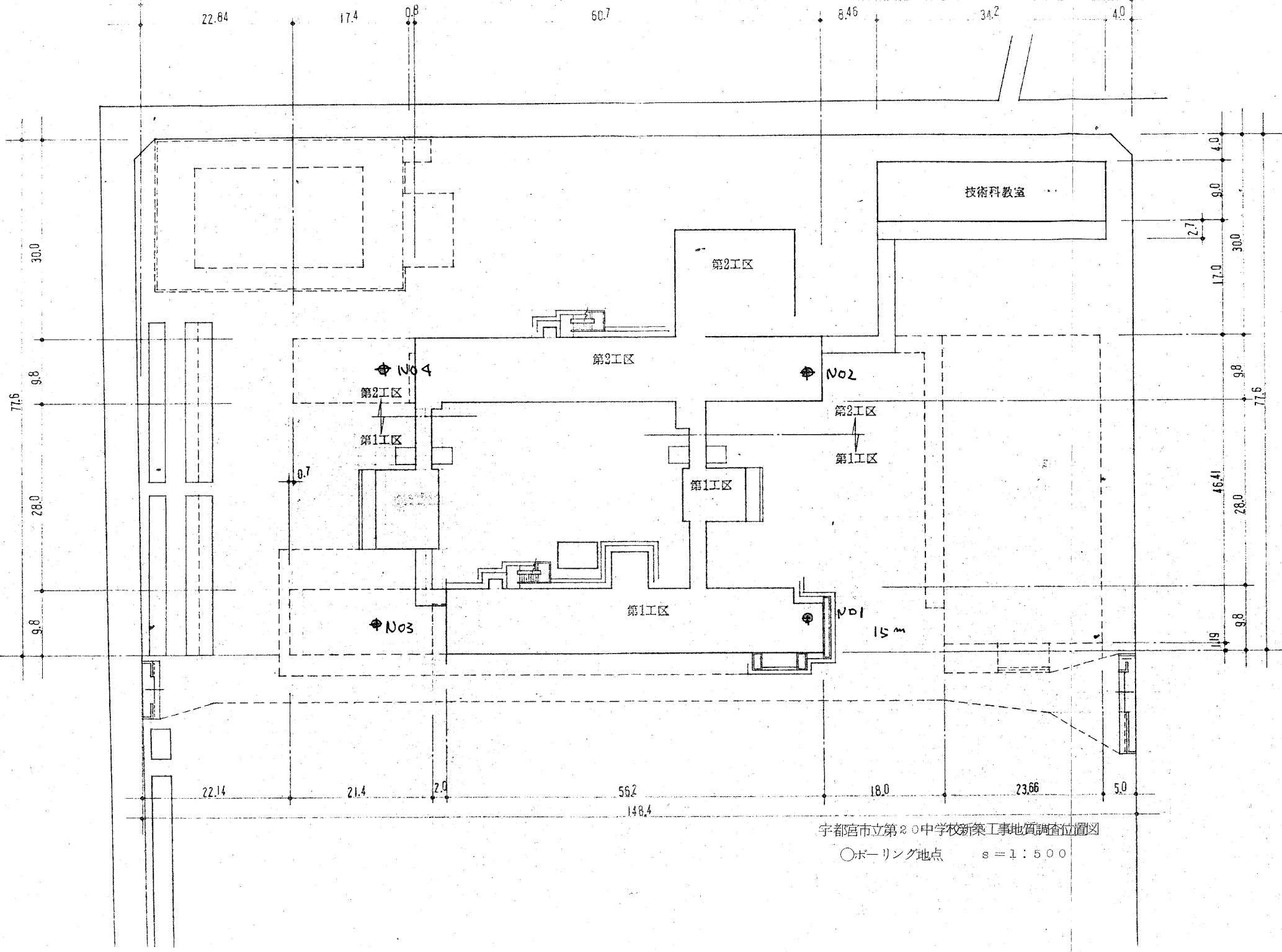


案 内 図





宇都宮市立第20中学校新築工事地質調査位置図

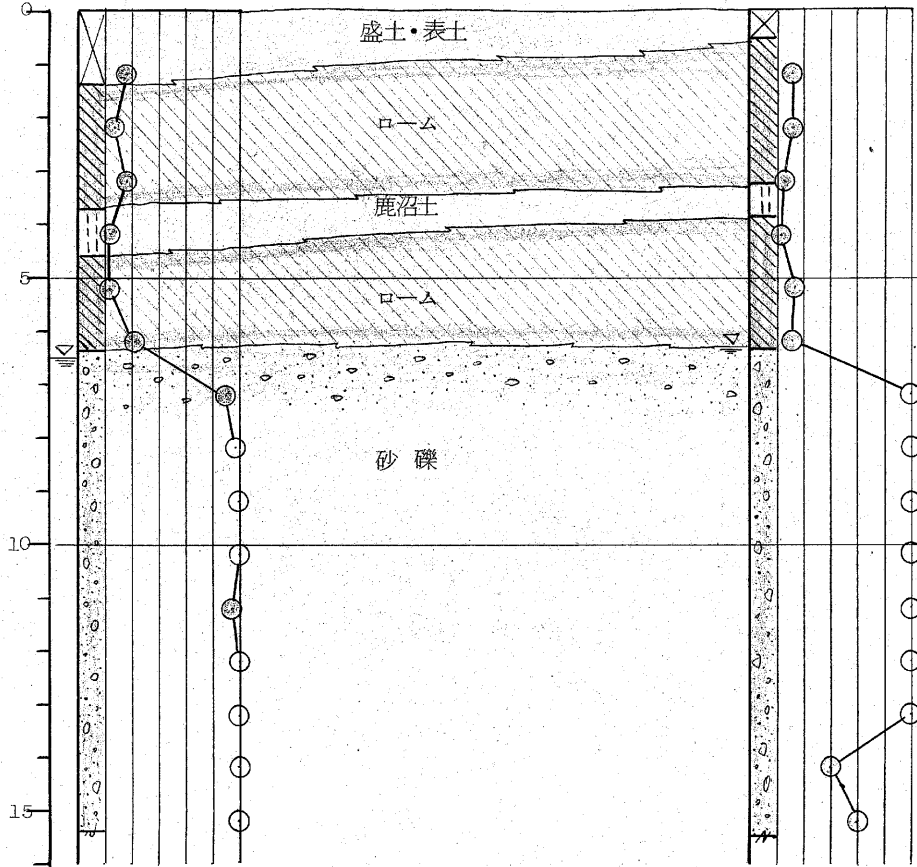
○ボーリング地点 s=1:500

宇都宮市立第20中学校新築工事地質調査推定地層断面図

調査No.4

標準貫入試験値

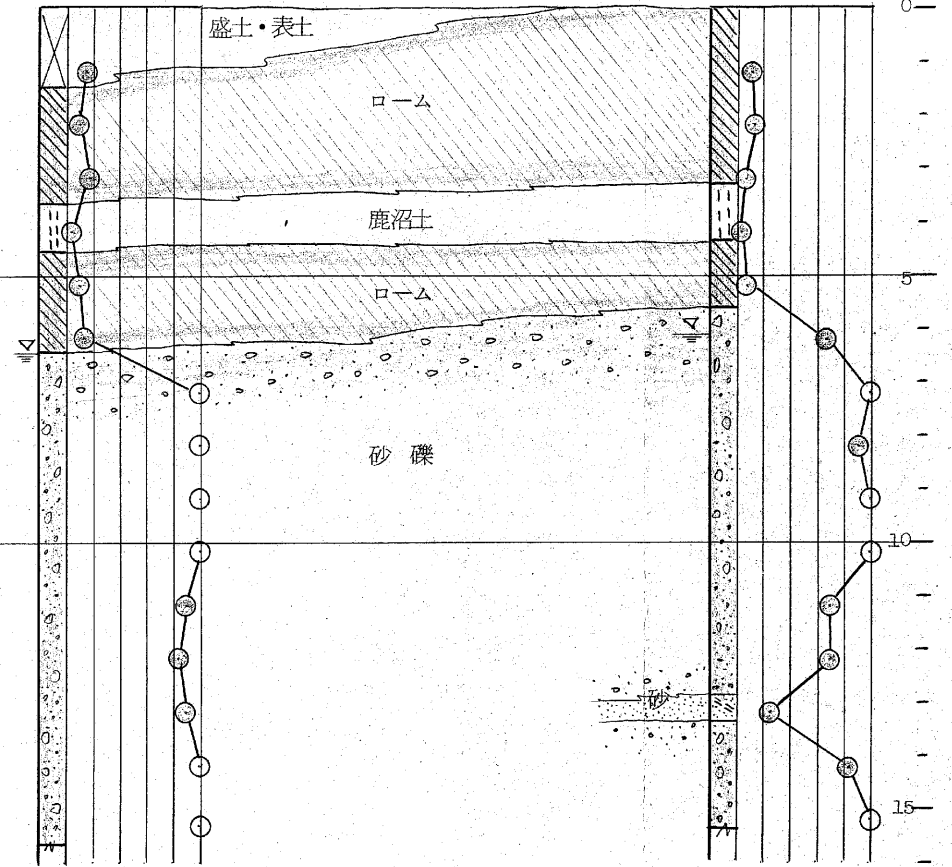
0 10 20 30 40 50



調査No.3

標準貫入試験値

0 10 20 30 40 50



ボーリング柱状図

調査名 宇都宮市立第20中学校新築工事 孔番 No. No. 1 地盤高 _____ m

調査場所 宇都宮市細谷町604 (基準面 _____)

地形 _____ 摘要 _____

調査期間 昭和54年12月 日 ~ 月 日

地下(孔内)水位 G L-6. 10 m 調査担当者 _____

標地下 水位 高 位 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	土 質 記 号	土 質	土 性		備 考	(註) 試 料		原 位 試 験 深 度 (m)	標 準 貫 入 試 験										
					色 調	相 對 密 度		番 号	記 号		採 取 深 度 (m)	打 撃 回 数									
												0	10	20	30	40	50	60	70		
0																					
1					茶褐色		関東ローム 有機物少量混 る。 1.50m附近よ り砂質を呈す。	1.	1	2.2.2	1.15 1.45	6									
2				ローム	茶褐色					2.2.3	2.15 2.45	7									
3	3.30	3.30								1.1.2	3.15	4									
4	4.35	1.05		鹿沼土	黄褐色		粒径大 含水あり。			1.7.14	3.48	31									
5				ローム	茶褐色		砂質ローム 有機物混る。			1.1	4.15	2									
6	5.60	1.25			茶褐色		上層粘土質砂 挟在あり。			20.12	4.47	32									
7					茶褐色					1.1.2	5.15	4									
8					茶灰色		礫 ϕ 10%~50% 程度主体。 所々礫 ϕ 80% 内外も混る。 8m附近砂の混 入多い。以深 ϕ 60%内の礫 目立つ。			1.8.13	5.48	31									
9				砂 礫	茶褐色					3.10.21	6.15 6.45	34									
10					茶灰色					5.0	7.15	50									
11	10.90	5.30		粘土質砂	茶褐色		粗砂			11.9.	7.26	11									
12	11.35	0.45		砂 礫	茶灰色		全体的に砂混 入多い。 透水あり。 礫階段状を呈す			6.10.19	8.15 8.45	46									
13	12.40	1.55		粘土質砂	褐色					12.17.17	9.15 9.38	23									
14	13.40	0.50		砂 礫	茶灰色		礫 ϕ 60%内主 体。最大200 μ m ϕ 。			19.25.6	10.15 10.35	20									
15	15.32									17.33	11.15 11.45	35									
										13.11.10	12.15 12.45	34									
										6.2.5	13.15 13.45	13									
										13.14.15	14.15 14.45	42									
										28.22	15.15 15.32	17									

ボーリング柱状図

調査名 宇都宮市立第20中学校新築工事 孔番 No. No. 2 地盤高 m
 調査場所 宇都宮市淵谷町604 (基準面)
 地 形 摘要
 調査期間 昭和55年 1 月 日 ~ 月 日
 地下(孔内)水位 GL-6.30m 調査担当者

標地下水 高位 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	土質記号	土 質	土 性		備 考	(註) 試 料			標準貫入試験										
					色 調	相 対 密 度		番 号	記 号	採取深度 (m)	原 位 試 験 深 度 (m)	打 撃 回 数									
												0	10	20	30	40	50	60	70		
0	0.50	0.50		盛土			整地土														
1					茶褐色		下部に泥がい 砂混入多い。 有機物少量混 入。	2	1	1.23 7.11.15	1.15 1.48	6 33									
2				ローム	茶褐色					1.23 9.11.12	2.15 2.46	6 32									
3	3.25	2.75		鹿沼土	黄褐色			2	1	1.1 1.11.9	3.15 3.45	3									
4	3.85	0.60			茶褐色		幾分砂質を呈 す。			1.1 23.9	4.15 4.47	2 32									
5				ローム	茶褐色			3	1	1.33 8.14.8	5.15 5.45	7									
6	6.35	2.50			茶灰色		礫 ϕ 50%内の 混入目立つ。 最大礫 ϕ 80% 粗質砂混入処 あり。	4	1	1.4 1.9.11	6.15 6.45	6									
7				砂礫	茶灰色			5	22	22.6 7.38	7.15 7.38	50 23									
8					茶灰色				15	21.14 8.42	8.15 8.42	50 27									
9	8.75	2.40		粗砂	"		小礫混る。	6	8	8.42 9.11	9.15 9.36	50 21									
10					茶灰色		礫 ϕ 10%~60% 程度のもの主 体。 所々の80%位 の礫介在 硬質である。 10.7m附近よ り透水あり。 12~13m間80 % ϕ 内外の礫 多い。 14m附近より 小礫混入多く なる。	7	50	5. 10.15	10.15 10.20	50 5									
11					茶灰色				50	2. 11.17	11.15 11.17	50 2									
12					茶灰色				50	5. 12.15	12.15 12.20	50 5									
13					砂礫			8	11.15	24 13.15	13.15 13.43	50 28									
14					砂礫			9	7.9	4 14.15	14.15 14.48	20 33									
15	15.45							10	8.10	12 15.15	15.15 15.45	30									

ボーリング柱状図

調査名 宇都宮市立第20中学校新築工事 孔番 No. No. 3 地盤高 m

調査場所 宇都宮市細谷604 (基準面)

地 形 摘 要

調査期間 昭和 55 年 1 月 日 ~ 月 日

地下(孔内)水位 G 1-6.50 m 調査担当者

標地下水位 高位 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	土質記号	土 質	土 性		備 考	(註) 試 料		標準貫入試験													
					色 調	相 対 密 度		採 取 深 度 (m)	原 位 置 験 深 度 (m)	打 撃 回 数													
										番 号	記 号	0	10	20	30	40	50	60	70				
	0			盛表土			所々に玉石点在. ローム質土.	3	1	2.2/4.12	1.15/8.31												
	1.50	1.50		ローム	茶褐色		有機物混る. 幾分粘性あり.		2	1.2/2.11	2.15/2.49												
	3.65	2.15		鹿沼土	黄褐		粒径大 含水あり.		3	2.3/4.13	3.15/3.46												
	4.55	0.90		ローム	茶褐色		砂質を呈す.		4	1.1/3.73	4.15/4.45												
	6.05	1.90		砂 礫	茶 灰 色		礫の10~60% 程度主体 9m~10m礫の 60%~80%位の 礫混入多い. 11m附近粘土 質を呈する所 挟在. 含水多量. 以深礫の50% 内の混入多い. 最大の80%内 外. 13m~14m幾分 透水あり.		5	1.1/3.73	5.15/5.48												
													6	1.5/7.13	6.15/6.45								
													7	12.20/8.18	7.15/7.43								
													8	16.23/5.11	8.15/8.40								
													9	18.17/2.15	9.15/9.37								
													10	21.24/3.5	10.15/10.38								
													11	14.15/16.11	11.15/11.45								
													12	10.14/17.12	12.15/12.45								
													13	14.17/14.8	13.15/13.45								
													14	12.22/16.8	14.15/14.45								
	15.05								15	20.25/5.15	15.35/15.65												

ボーリング柱状図

調査名 宇都宮市立第20中学校新築工事 孔番 No. No. 4 地盤高 m
 調査場所 宇都宮市細谷604 (基準面)
 地 形 摘要
 調査期間 昭和55年1月 日 ~ 月 日
 地下(孔内)水位 GL-6.45m 調査担当者

標高 地下水位 (m)	深 度 (m)	層 厚 (m)	土 質 記 号	土 質	土 性		備 考	(註) 試 料		標 準 貫 入 試 験								
					色 調	相 対 密 度		番 号	記 号	採 取 深 度 (m)	原 位 置 試 験 深 度 (m)	打 撃 回 数						
											0	10	20	30	40	50	60	70
0				盛 土			玉石・砂礫の 混入あり。	4	$\frac{2.3.3}{9.3.13}$	$\frac{1.15}{1.47}$ $\frac{8}{32}$								
1	1.35	1.35																
2				ローム	茶褐色		有機物混る。 幾分粘性あり。	1	$\frac{1.1.2}{8.14}$	$\frac{2.15}{2.47}$ $\frac{4}{32}$								
3																		
4	3.7	2.35		鹿沼土	黄褐		含水あり。	2	$\frac{3.3.2}{3.11.2}$	$\frac{3.15}{3.46}$ $\frac{8}{31}$								
5	4.55	0.85																
6				ローム	茶褐色		下部にて泥がい 砂質を呈す。	3	$\frac{1.1}{17.13}$	$\frac{4.15}{5.45}$ $\frac{2}{32}$								
7	6.35	1.80																
8							礫の10%~50% 位が主体。 最大の80%~10 0%位の介在あ り。 幾分透水あり。	4	$\frac{2.3.6}{12.18.15}$	$\frac{6.15}{7.45}$ $\frac{11}{45}$								
9					茶			5	$\frac{13.16.20}{18.16.16}$	$\frac{8.15}{9.39}$ $\frac{49}{24}$								
10								6	$\frac{13.37}{12.19.17}$	$\frac{10.15}{11.45}$ $\frac{50}{18}$								
11				砂 礫	灰 色		11m附近より 70%内程度の 礫主体。	7	$\frac{23.27}{10.16.29}$	$\frac{12.15}{13.45}$ $\frac{50}{19}$								
12							13m~14m透水 あり。	8	$\frac{26.24}{24.26}$	$\frac{12.15}{15.32}$ $\frac{50}{17}$								
13								9										
14								10										
15	15.32																	